

大町市創業支援等事業計画概要

市区町村	大町市
認定連携創業支援事業者	大町商工会議所、八十二銀行、松本信用金庫、長野銀行、長野県信用組合
概要	大町市は、従来から豊富な水を利用して黒鉛や繊維業、精密機器などの事業所が地域の雇用を支えていましたが、グローバル化の推移とともに事業所の一部は撤退や海外へ業務移転し、雇用状況の悪化が進むとともに少子高齢化の進展により人口が減少、商店街はその影響を受け衰退し、市内中心部で空き店舗が増加しています。現在、市は定住促進を重点事項に定め、空き店舗活用事業などの取り組みを進めてきましたが、本計画により、この取り組みを拡充強化し、体制整備を充実することで、年間6件の創業実現を目指します。 創業希望者に対しては、窓口相談、起業セミナー、インキュベーション事業等による支援を実施します。
年間目標数	創業支援者件数:延べ200件 創業者数:延べ18件
特徴	大町市では、ビジネスモデルの構築、資金調達など創業に必要な要素に応じて、関係機関の強みを生かした適切な創業支援の提供を行います。 特に、経営、財務、人材育成、販路開拓のテーマを基本とした講義を実践的な創業セミナーとして行います。テーマによる講義を各専門分野の専門家から行うとともに、資金調達などの創業に必要な要素に応じて、各種団体・関係機関の強みを生かした適切な創業支援を提供します。

創業希望者、創業者

<全体像>

※下線は特定創業支援事業

